



第7回 九州医療情報コミュニティ

テーマ：線量管理システムの実実際問題と今後の展望

主催：(公社) 日本放射線技術学会九州支部

後援：日本放射線技術学会・医療情報部会

今回は、テーマを「線量管理システムの実実際問題と今後の展望」と題し開催いたします。

各施設での線量管理が本格化し、担当チームの方々は様々な問題点に直面していることと思います。ご施設での問題点や解決できた方法を広く共有することによって、線量管理もシステム運用も次の段階に進めると考えています。

シンポジウムでは「皆で考えよう線量情報管理の実実際問題」と題し、各ご施設での運用方法や実実際問題についてお話頂きます。多くの皆様にも議論に加わって頂ければ幸いです。

特別講演では厚生労働省標準規格である「HIS, RIS, PACS, モダリティ間予約, 会計, 照射録情報連携 指 針」通称 JJ1017 指針の最新情報について、日本放射線技術学会標準規格委員会 JJ1017 班班長の山本先生をお招きし、公開されたばかりの最新バージョンと2次利用としての線量管理への展望についてご講演を戴きます。

線量管理に携わる方、これから携わる方、興味をお持ちの方、皆様のご参加をお待ちしています。

開催日時： 2022年7月9日(土) 13:30~17:30

WEB開催： webex Meetings (CISCO)

参加費用：JSRT 会員 500 円、 非会員 1000 円 (登録期間内にお支払い手続きの完了をお願いします)

※お支払い手続き後のキャンセル/返金はお受けできません。(セミナー用URLとパスワード自動送信のため)

事前登録期間： **pay-easy** ご利用の方：2022/6/28 まで クレジットカードご利用の方：2022/7/3 まで

登録方法：会員システム『RacNe (ラクネ)』にログインしてお申し込みください。非会員の方も参加可能です。

はじめに、申込の手順 <http://www.jsrt.or.jp/data/seminar-entry/> およびオンラインセミナー

利用規約 https://www.jsrt.or.jp/data/pdf/etc/kiyaku_seminar.pdf をご一読ください。

※E-mail アドレスは、必ず連絡可能で添付文書が受取れるアドレスを正確にご登録ください。

※セミナー当日までの連絡は全てメールで行います。

※メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに入っていないかご確認ください。

※申込み後、自動返信メールが届かない場合は JSRT 事務局 (TEL：075-354-8989) までお問い合わせください。(支部事業のため GoTo JSRT キャンペーンはご利用頂けません)



接続方法：ご登録のアドレスへご案内させていただきます。

<お願い> WEB 参加するための環境はご自身で用意をお願いします。

今回のシステムでは音声での質疑も可能となっています。ビデオ、マイクの接続が可能な方はご準備ください。

取得可能ポイント： 医療情報技師 (22-019： 1ポイント)

医用画像情報専門技師 (K22-008： 8ポイント)

iMISCA 補(コード C： 2ポイント)

連絡先： 不明な点などございましたら 下記担当者までご連絡ください

九州医療情報コミュニティ担当：上野登喜生 (福岡大学病院) : tueno@adm.fukuoka-u.ac.jp

プログラム

13 : 30 ~ 14 : 10

メーカー技術講演

- ・株式会社ジェイマックスシステム 柄多 秀逸 様
- ・キュアホープ社 島田 隆正 様

14 : 15 ~ 16 : 15

シンポジウム：「皆で考えよう線量情報管理の実際問題」

- ・九州医療センター放射線部 渡辺武美 様
- ・熊本再春医療センター 井手口 大地 様
- ・熊本大学病院 川俣 祐貴 様
- ・宮崎大学医学部附属病院 平原 由美 様

16 : 20 ~ 17 : 20

特別講演 「 JJ1017 の最新動向と線量管理への今後 」

社会医療法人警和会 大阪警察病院 情報管理課 ICT 担当課長

山本 剛 先生

(日本放射線技術学会 標準規格委員会 JJ1017 班 班長)